



本との良い出会いの場に  
図書館おはなし会が復活

数年ぶりのおはなし会が図書館で再開されました。20年以上活動を続ける「おはなしウーフ」の皆さんによるおはなし会は、手遊びに始まり素話、大型絵本、紙芝居と参加する子どもの年齢に応じて読む本を変える工夫をしています。参加した親子はおはなしの世界を満喫していました。おはなし会は毎月第2・4㊥の11時から図書館で開催されています。

本格的な新聞作りを自分たちで  
小学生がタブレットで新聞作り

拝志小学校4年生が、国語科「新聞を作ろう」で、愛媛新聞社の皆さんから新聞作りを学びました。始めに記事の書き方や人を惹きつける見出しについて教えてもらった後、タブレット端末で教育用ウェブサイト「愛媛新聞 for スタディ」で新聞作りを体験しました。子どもたちは操作に慣れると、「上手に新聞を作りたい」と手書きでは味わえない便利さや楽しさを感じていました。



各チーム熱戦を繰り広げる



2部C優勝の町西の皆さん



1部男子A優勝の牛淵の皆さん



七夕を親子で満喫  
ミニ縁日 in いわがランドを開催

七夕の日に、いわがらこども館にミニ縁日オープンしました。乳幼児と保護者が参加し、願い事を込めた短冊と飾りを作りました。本物の縁日のようなキャラクターをモチーフにしたミニゲームを楽しみました。最後に、サプライズでももといちご味のかき氷店がオープン。汗をいっぱいかいた子どもたちには何よりのプレゼント。みんなの願い事が叶いますように。



練習の成果を発揮する



勝利の喜びを共に味わう

一つ一つのプレーに大歓声  
第15回東温市民バレーボール大会を開催

第15回東温市民バレーボール大会を市内の5会場で開催しました。昨年は参加チーム不足により中止された1部女子が復活しました。また、2部（レクバレーの部）も参加チームが大幅に増えて会場は熱気に包まれました。

試合中には力強いアタックや必死にボールをつなぐ場面などが見られ、参加者の汗と笑顔が輝きました。

参加された皆さん、応援された皆さん、お疲れ様でした。来年も多くの参加をお待ちしております。

優勝チーム

優勝されたチームの皆さん、おめでとうございます。

- 1部女子…南方西 1部男子A…牛淵
- 1部男子B…南方東
- 2部A…八反地 2部B…下林A
- 2部C…町西 2部D…町東



たくさんの花が育つ環境をつくる  
花いっぱい運動

6月24日、中央公民館で花いっぱい運動が開催され、小学生や中学生など多くの人たちが参加しました。今回は、ポチュラカの定植や、中央公民館周辺の清掃活動を行いました。

参加した南吉井小学校1年生の細川愛菜<sup>まな</sup>さんは、「中央公民館周辺の草抜きを一生懸命取り組みました。大変だったけれど、楽しかったです」と話しました。

自分の体力年齢を知る  
新体力テストを実施

7月4日、11日に小学校体育館で実施され、2日間で約70人が参加しました。テスト項目は、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、シャトルラン、立ち幅とびの6種目。ここ数年は外出できない機会が多く、運動不足で体力の低下が危惧されていました。参加者は、「毎年一度は参加して、体力を確認したい。来年は数字を向上させたい」と次回の開催に意欲を見せました。



夏の滑川で自然をたっぷり満喫  
東谷小の児童が滑川で体験学習

7月6日、東谷小学校の全校生徒がなめがわ清流の森で体験学習を行いました。まず、湧水を探したり、近くの神社で写真を撮ったりして滑川地区を散策した後は、班ごとにカレー作り。火を起こしたり、野菜を切ったりして班のみんなで協力して作った鍋いっぱいのカレーはすぐに空っぽになりました。最後に川遊びを楽しんだ子どもたちは、笑顔で滑川を後にしました。



選手と楽しいひとときを  
愛媛 FC レディースと給食交流

川上小学校に愛媛 FC レディースの仲松叶実選手、桜井由衣香選手、小松里弥選手が訪れ、4年生の皆さんと給食を食べました。献立は愛媛 FC レディースの東温市応援選手の箆島彩佳選手が考案した愛媛 FC とのコラボレーションメニュー。給食中に選手が子どもたちからの質問に笑顔で答える場面も。昼休みは選手と一緒にサッカーをして楽しいひとときを過ごしました。



小さな子どものおさんぽ会「とことこクラブ」開催  
未就園児たちが昆虫や植物を探索

7月12日、かすみの森公園で自然観察会「とことこクラブ」(主催:環境保全課)が開催され、親子4組が昆虫や植物の観察を行いました。進行は、NPO法人自然環境教育えことのは。子どもたちは、カエルやトンボ、トノサマバッタなどさまざまな生き物を捕まえたり、葛の葉を使った遊びを楽しみました。参加した親子は、「普段、虫を見かけても間近で見られることがないので、今回の体験はとても楽しかったです」と笑顔がこぼれました。次回は、9月13日にかすみの森公園で開催を予定しています。

Interview



ともこ  
隊長 斉藤 智子 さん

生き物との出会いの場

今回は生き物と出会いが多くとても良かったです。次回の開催時には、赤とんぼが出てきたり、バッタが大きくなっていたりしていると思うので、たくさんの人に参加いただきたいと思います。



**五穀豊穡を祈る伝統行事  
田窪で虫送りを開催**

農作物に害を加える虫を追い払い、多くの作物が実り収穫できるようにと始まった虫送り。田窪地区では昔から行われ、今年も6月21日に行われました。毎年、隻手薬師で区長を中心に田窪の歴史や虫送りを学んだ後、地区内に札を立てていきます。田窪区長の中川善文よしふみさんは「今年は平日の実施でしたが、子どもたちにも見てもらえる機会を作りたい」と話しました。

**地震に備えて再確認  
川内中学校でクリーンかわうちを開催**

6月23日、川内中学校区の各避難所で開催されたクリーンかわうちは中学生と地域の人々が参加した今年度初めての取り組みです。生徒達は、自宅から避難所までの経路を確認した後、避難所の清掃活動を行いました。

3年生は、「避難経路の再確認を活かし、地震の際も冷静に行動したいです。避難所を綺麗にできてよかったです」と話しました。



**上林の夏の風物詩  
城山天満神社で4年ぶりの夏祭り**

城山天満神社で4年ぶりの夏祭りが行われました。神社で地元の伝統芸能である里神楽が披露されると、地元の皆さんから大きな拍手が送られました。上林小学校では、こども相撲が行われ、幼稚園児から中学生が参加し、たくさんの声援が送られる中熱い戦いを繰り広げました。最後は餅まきが行われ、4年ぶりの夏祭りの復活に参加者の笑顔が輝きました。



**また一緒に遊ぼうね！  
市内3幼稚園でプール交流**

西谷幼稚園、東谷幼稚園、川上幼稚園の園児がプール交流を楽しみました。昨年からの年に十数回交流を重ね、一緒に遊んだり、給食を食べたりしています。プールでは、チーム対抗で水入れ競争をしたり、みんなで渦を作ったりしました。一緒にお弁当を食べた後は、外遊びなどを楽しみ、子どもたちは「また一緒に遊びたい」と笑顔を見せました。



**第16回ヒカリ・コンペティション  
デジタル教材の必要性をアピール**

市内小中学校9校が課題解決を図るために必要な教材をプレゼンテーションしました。ICT教育が進む中、マグネットスクリーンや3Dプリンター、ピンマイク、カメラなど幅広い教材の要望がありました。(株)ヒカリの富田耕治とこうじ社長は、総評で「各学校は、課題解決に向けた教材の活用を考えている。オリジナル品、カスタマイズ品などできる限り支援したい」と話しました。

**環境問題について考える  
南吉井小でe-program**

7月10日、南吉井小学校の5年生がe-programの授業を受けました。今回は使用済み食用油をリサイクル燃料にする仕組みを学び、リサイクル燃料で走行する車に乗ったり、繰り返し使用可能なみつろうラップを作ったりしました。子どもたちは「食用油から車が走る燃料を作れることや排気ガスが臭くないことを知れてとても驚きました」と話しました。

